

リ邦産ノモノニ極メテヨク一致シシノ胞子モ $23-26 \times 10-12 \mu$ トシテキル、ソウシテ彼ハ前記 *B. globosa* Fr. トノ外形ノ差ハ發達ノ程度ニヨルモノデアルトシシノ胞子ノ大サニツイテハ生キタ材料ニツイテ比較シナイカラ分ラヌト言ッテキルガ、自分ハ *B. globosa* Fr. ニ充テルハ面白クナイト思フ、シカシコノカナダ産ノモノガ邦産ノモノト同一種ナルコトハ殆ンド疑フ餘地ガナイ、又 *SEEVER* ハ同著ニ於テ *B. globosa* Fr. ト *B. inquinans* Fr. (こむたけ) トガ別ノ屬ニ入レラレルベキモノデアルトコトヲ認メテキルガ *FRITS* ガ *Bulgaria* 屬ヲ建テタ時ニハ *B. globosa* ヲ「タイプ」トシタノデアアルカラ *B. globosa* ヲ *Sarcosoma* ニ移スノハヨクナク、ソレハ *Bulgaria* ニ殘シ *B. inquinans* ヲ以テ別屬ヲ建テルベキデアルト主張シテキル、コレハ尤モデアルト思フ、學名ノ問題ハ今後ノ研究ニ待ツコトトシテ兎モ角今迄我國ニ知ラレテキナカタ從來ノ *Sarcosoma* 屬ノ菌ヲ見出シタ事ヲ紹介シテオク

○禾本科植物中、數種ニ於ケル葉鞘前合せ方ノ異例

長野縣更級郡日新小學校

大 田 繁 則

昨春青森縣ノ中野廣之助氏ニ由ッテ禾本科植物ハ總テ葉鞘前合せノ仕方ガ着生順ニ右前ノ次ガ左前ニ、左前ノ次ガ右前ニナッテキテ一ノ異例モ無ク必ズ同一ノ法則ノ下ニ出來テキルト云フコトガ學界ニ發表サレタノデアッタガ、右ハ必ズシモ、ソシテ總テガサウデハナイコトヲ此ニ述ベテ見タイト思ヒマス

即チ小生ノ實際調査ニ依レバあは、えのころぐさ、のびえ、めひじは、たうもろこしナドノ異例ガアル、殊ニあはハ澤山ノ異例品ヲモツタメニ容易ニ之レヲ見出スコトガデキル

のびえ、めひじはナドニ於テハ右前—右前—右前、或ハ左前—左前—左前ト着生順ニ三節モ續イテキルモノガアルコトヲ知ッタ

禾本科植物中、數種ニ於ケル葉鞘前合せ方ノ異例

申年を惜む

たうもろこしノ如キハ鑑定ニ最モ容易デ葉鞘ノ前合セガ左前―左前或ハ右前―右前ト續イテキルモノガ澤山アル根氣ヨク廣ク精密ニ調べタナラバ禾本科植物中ニ愈々多クノ異例品ヲ見出スコトガ出來ルト信ズル、果シテ數多クノ異例植物(?)ヲ見出スナラバ一定ノ法則(?)ナド無キヤニ考ヘラレハスマイカ、切ニ斯學者ノ御研究ヲ願フモノデアル(植物研究雜誌第八卷第四號一九四頁參照)

○申年ヲ惜ム

(編輯者云フ、此玉稿ハ昨年落手シタモノデアルガ本誌發行ガ後レタ爲メ不得止此ニ掲ゲタ次第デス)

理學博士 本 田 正 次

サル八月初旬陸奥國八甲田山ニ採集ヲ試ミテノ歸途桂月デ名高イ蔦温泉ヲ經テ十和田湖ニ遊ビ湖畔ノ和井内カラ奥羽本線大館驛ニ出ヤウト思ツテ一行五人自動車ヲ走ラセタ時ノコトデアル、何セヨ眞夏ノ午下リ三時間モ要スル行程ナノデ乗ツテル方デモ動カス方デモ相當ニ飽イタリ疲レタリシテ來タ、親切ナ運轉手君退屈シノギニハンドル片手ニ移リユク沿道ノ地理歴史產物方言ナド説明シテ呉レル、ソノ時アル村ヲ過ギタガ一軒ノ農家ノ垣根ニむくげノ花ノ今ヲ盛リト咲キ出タノヲ眼ザトク見ツケタ我等ノ運轉手君何思ヒケン脊中合セノ僕ニ質問シテ曰ク「今ノ花ハ何デアルカ覺エテ居マスカ」ト、此ノ突然ノメンタルテストニ少カラズ驚カサレタ僕ハ「何ンダ、ハジメテ會ッタ人ニハジメテ聽クノニ覺エテ居マスカハチト變ダ、コイツ暑サニ氣ガ狂ツタノカナ」ト胸ノ中デ思ツタガ、ソレハサウ思ツタ僕ノ方ガヨッポド間違ツテ居タ、ソノ譯ハタツタ今コノ地方ノ方言トシテ「アナタハ何々ヲ知ツテ居マスカ」ト問フ時ニ「アナタハ何々ヲ覺エテ居マスカ」ト言フンダト云フ事ヲ其ノ運轉手君カラ教ツタバカリダツタカラデアル、ソレデ今ノ質問ハ早速ソノ方言ヲ應用シテノメンタルテストデアッタガ、コレデ魔誤ツク様デハ僕モ落第、落第、ケレドモ其ノ不審ヲ口ニ出シテ言ツタ譯デハナイカラ、マーヨカ